

鴨池地区における 「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

〔開催概要〕

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

※ 令和2年度 第3回目

令和2年10月

鹿児島市 市民協働課

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
1	特定非営利活動法人鹿児島おさかな倶楽部	① 子どもが朝食を欠食することが多いと聞いており、たいへん危惧している。鹿児島市として、これまでの食育活動やこれからの食育活動に対する取組みについて聞かせてほしい。	① 食育は、大変重要な課題である。食育につきましては、「国民が生涯にわたって健全な心身を培い、豊かな人間性をはぐくむ」ことを目的として、食育基本法が制定されています。 鹿児島市では、食育推進計画を策定するとともに、食に関わる多くの方が、お互いの情報交換、交流、活動の協力等を行い、鹿児島市全体の食育を進めていくことを目的とした食育推進ネットワークを組織しております。 また、市民活動への食に関する専門知識を持った食育推進支援員の派遣、親子料理教室の開催など各面から食育活動を推進するほか、市内大学、幼稚園、保育園などと協力しながら「かごしま食育フェスタ」を開催し、食に関する体験を通じて、理解を深めていただいております。 これからも食育に関するいろんな課題に真正面から向き合い、多くの皆様にご意見をうかがいながら、幅広い年代に対して食育の推進を図ってまいりたいと考えております。	健康福祉局	市長回答のとおり
2	鹿児島市地域婦人会連絡協議会	② 現在、新型コロナウイルス感染症の影響で、人との接触を避けるために地域婦人会(女性の会)の会合が開けない状況が続いている。Withコロナの時代において、団体が継続した活動を行うために、例えば、身近な地域公民館に少人数で集まり、他地区の方との意見交換ができるように各地域公民館にオンラインを活用した会議ができる仕組みができればと思う。 この仕組みが活用できれば、高齢者の参加も身近な地域公民館で参加できるため移動の負担も少ないほか、いろんな地域の方との情報交換や研修等にも活用できるため、地域の人材育成にも役立つと考えます。	② 現在、新型コロナウイルス感染症の影響で一堂に会した会議を開くことができない状況が続いております。 今後、新型コロナウイルス感染症が収束できない状況の中では、お話しがありましたようなオンラインでの会議や研修等を行わなければならない状況になるかと思えます。今、学校の授業でも、それぞれの家庭でWi-Fiを活用した授業ができるような環境整備について、議会に提出しておりますが、そういった環境をしっかりと整えていくことが重要であると考えます。 また、現在は、地域公民館にオンライン会議に必要な設備が整っておらず、今の状況を考えた場合、そういった設備も必要になってくるのではと思えますが、会合をどういった形でできるのか、費用面等を含めて研究し、整えていければと考えます。 今後、いろんな状況が発生するかと思えますが、しっかり対応していきたいと思えます。	教育委員会 総務局	【教育委員会】 地域公民館におけるオンライン会議の環境整備にあたっては、機器の操作やトラブルへの対応など、ソフト面の整備も必要となってくることから、今後とも、その方法や費用等も含めて研究してまいりたいと考えております。 【総務局】 関係課と協議し、方法や費用等も含めて研究してまいります。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
3	八幡校区コミュニティ協議会	<p>③ 桜島の噴火、併発が考えられる地震や津波、最近の水害などを総合的に防災対策・啓発ならびに教育を推進できる「総合防災センター」を鹿児島市に建設すべきと考える。</p> <p>同センターには、危機管理部門を集約させ、避難施設も併設する。さらには、子どもから高齢者まで桜島の噴火や8・6水害の歴史等を学べる展示コーナーや研修室、新屋敷出身の“地震の神様”と讃えられている今村明恒博士を顕彰する展示を行ってほしい。なお、用地は、移転予定の県体育館の場所を県と協議して確保し、建設して欲しい。</p>	<p>③ 鹿児島県は台風の常襲地帯であり、梅雨時期の大雨の発生、桜島の噴火等、自然災害が集中的に起こりうる地域であり、平成27年には噴火警戒レベルが4に引き上げられた桜島の大爆発や、昨今は大きな噴石が地域住民のすぐそばに落下した状況もあります。そういった状況を踏まえ、これまで以上に防災対策をしっかりと進めていかなければならないと思います。そういった意味であらゆる情報が集約できるよう災害対策本部室を東別館3階に設置し体制を整えておりますが、お話しいただいた総合防災センターの建設については、今のところ考えておりません。</p> <p>ただ、地震の神様と讃えられる今村博士の顕彰をはじめ、将来に向かって防災意識を高めていくためには何等かの施策が必要であります。防災センターについては、県が始良市に防災研修センターを設置しております。</p> <p>また、今年予算の中で火山に関する研究室をつくらうと京都大学の井口教授を中心に協議会を設置しております。その中でいろいろと協議いただきますが、桜島火山に特化したものだけでなく、あらゆる情報を共有いただき、将来的にはそういった施設が出来ればと思います。</p> <p>災害は、いつどんな形で起こるかかわからないので、防災意識を高めながら、防災に関する総合的で効果的に活用できる施設ができないか調査・研究してまいりたいと思っております。</p>	危機管理局	今年度は、火山防災を専門的に研究する組織の設置に向け、庁内で調査・検討を行っています。
4	天保山親交町内会	<p>④ 私どもの町内会の住民が集まる場所として、市電沿いにある八幡福祉館と国道225号線沿いの八幡校区の公民館があるが、地域の両端にあり、地域住民、特に高齢者にとっては行きづらい場所である。そこで、町内にあるマンションの空室や空家を市で借り上げて利用させるなど活用し、地域住民が気軽に集まれる場所づくりを実施してほしい。</p>	<p>④ 地域住民の方が気軽に集える場所づくりは、今後、超高齢化社会の中において必要であると思います。</p> <p>マンションの空室や空家を市で借り上げて利用させることができるかということについては、現状では考えておりませんが、基本的には福祉館や公民館等の公共施設をご活用いただきたいと思っています。</p> <p>また、それぞれの地域で空家が出てきておりますが、鹿児島市では「空家活用アドバイザー派遣事業」を実施しております。これは「空家」の活用促進を目的としたもので、町内会の方々が空家を集会所として活用するためのアドバイスや、町内会と所有者を引き合わせることや、契約等のご相談に応じるということも行っております。近くに集会所がなく、集会所として活用したい空家がありましたら、是非、アドバイザー派遣をご活用ください。</p> <p>それから、町内会の方が新しく集会所を作る場合は鹿児島市が補助金を出したり、支援いたしますが、空家を活用して発生するいろんな費用等についてどうするかが今後、市の課題になると思います。</p>	建設局 市民局	【建設局】【市民局】 市長回答のとおり

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
5	紫原五丁目町内会	<p>⑤ 市営バスの民間移譲により、低床バスの運行がなくなった。高齢者が多く、不便をきたしているため、低床バスの導入を行っていただきたい。</p> <p>また、中郡線の開通により便利にはなったが、交通量が増え、朝夕の団地内道路の渋滞がひどくなったので、何らかの解決策を検討していただきたい。</p>	<p>⑤ 紫原の市営バス路線の民間移譲についてですが、鹿児島市交通局の経営は独立採算制をとっており、大変厳しく、このままでは、近い将来バス事業そのものを廃止せざるを得ない状況が続いておりました。その中で市民生活を維持するために、今回、民間事業者へ一部路線を移譲することとなりました。</p> <p>ただ、各団地の高齢化率が高まっている状況において、利便性を高めることは重要です。民間業者の方でも車両の買い替えを行う際には低床バスを少しずつ増やしている状況と聞いておりますが、民間バス事業者に低床バスの増便をこちらからも要望してまいります。</p> <p>また、渋滞については、鹿児島県交通渋滞対策協議会において、バス事業者や県警等の関係機関が出席し、連携を図りながら、渋滞状況の検証やソフト・ハードを含めた対策に取り組んでおりますが、皆様からの実態について、お伝えしたいと思いません。</p>	<p>交通局</p> <p>企画財政局</p> <p>建設局</p>	<p>【交通局】【企画財政局】 市長回答のとおり</p> <p>【建設局】 お触れの渋滞については、鹿児島県交通渋滞対策協議会において、関係機関と連携を図りながら、紫原団地内も含む県内の主要渋滞箇所への渋滞状況の検証や、ソフト・ハードを含めた対策の検討に取り組んでおり、今後とも継続して対応してまいります。</p>
6	八幡校区コミュニティ協議会	<p>⑥ 甲突川の天保山大橋から高麗橋付近は、土砂が堆積し、干潮時にはグラウンド状態になっている。再び、郡山・八重山方面が8・6水害なみの豪雨となれば大災害になっていると思う。甲突川は2級河川のため県の河川港湾課に陳情等を行ったが反応が悪かった。8・6水害の激特工事から20年を経過しており、もう一度、しゅんせつ工事等の内水面対策を行わなければ大災害が起こる可能性があるため、早急に対応をお願いしたい。</p>	<p>⑥ 写真を見せて頂いて、グラウンドに雨が貯まったような形で川岸に土砂が堆積していることがわかりました。</p> <p>ご存知の通り、8.6水害では甲突川の氾濫により周辺が冠水し、大きな被害と多くの方が犠牲になりました。いつまでも8.6水害の記憶を風化させることなく、これまで災害に強いまちづくりを進めてきておりますが、幸いにも大きな被害は出てきておりません。ただ、いつ何時、河川が氾濫するとは限りませんし、特に大きな河川である甲突川では大きな災害が発生する恐れがあることを危惧しております。</p> <p>今のご要望については、河川管理者である県において適切に処理を行っていただくようお願いするほか、鹿児島市としても甲突川周辺の水路等についての排出や流入状況等を把握しながら、万全の体制で甲突川の氾濫に備えるとともに、今後ともしっかりとした防災対策を推進していきたく思います。</p>	<p>建設局</p> <p>水道局</p>	<p>【建設局】 市長回答のとおり</p> <p>【水道局】 甲突川周辺の公共下水道(雨水)の雨水管きょや雨水ポンプ場については、日頃から管きょへの流入・流出状況の確認とポンプ施設の定期的な点検を行っています。</p> <p>また、鴨池公民館でのご意見を踏まえ、9月23日には清滝川や鴨池川などにおいて土砂の堆積状況や水路吐口の閉塞状況を点検し、異常が無いことを確認しました。</p> <p>今後も、雨水施設の機能が十分発揮できるよう、維持管理に努めてまいります。</p>

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
7	特定非営利活動法人鹿児島おさかな倶楽部	⑦ 交通渋滞を避けるため、かなりの車が裏道を通っている。その中にはスクールゾーン等、通行が禁止されている時間帯に車が入ってきたり、一旦停止をしない車も多い。たいへん危険な状況にあるため、市の方から取り締まりを行う県警に対し、スクールゾーンの安全確保について再調査をお願いして欲しい。	⑦ スクールゾーンについては、児童・生徒の命を守る対応をすべきゾーンとして設けてあります。子どもがしっかりとした取組みを進めていかなければならないと思いますので、今のご意見については、県警と鹿児島市との協議会があり、その場でお話しをさせていただくほか、直接、私の方からも危険な状況を県の方へお伝えいたします。	危機管理局	本市においては、各季の交通安全運動等において、交通ルール・マナーの周知・啓発や街頭指導を実施し、交通安全の確保に努めております。 また、ご意見の内容につきましては、所管する警察署にお伝えいたします。 なお、交通危険箇所に関する要望につきましては、具体的な場所をご教示いただけましたら、所管する警察署へ対応を依頼いたします。
8	鹿児島市地域婦人会連絡協議会	⑧ 町内会やコミュニティ協議会によっては、婦人会の活動に対し認識が低いことにより、婦人会の活動が低下しているところが多い。婦人会は奄美など地方には多くあるが、県都に婦人会があるのは鹿児島市だけである。このままでは婦人会が消滅してしまうのではと危惧しており、何とかテコ入れを行って欲しい。	⑧ 女性活躍推進は、国の方でも対策・対応をされているが、鹿児島市では、女性活躍アドバイザーにより、企業や町内会等に行って、女性の活躍への支援を行うしくみを作っております。男女共同参画社会の中で、多様な発想に基づき取組むことはたいへん重要です。特に、鴨池地区では、女性の会長さん方が活躍されており、モデルになる地域だと思っています。鹿児島市の職員も女性の優秀な管理職が育ってきていますが、環境をしっかりと整えることが大事であると考えています。それぞれの活動団体において取組みを進めていただきたいと思います。 また、鹿児島市が設置をしている審議会や委員会の中でも女性の割合を高め、多くの場に女性が参画していただければ、先進的な取組みを進めていけると思います。	市民局 教育委員会	【市民局】 市長回答のとおり 【教育委員会】 市教育委員会では、8校区の婦人会に対しまして、研修や講座等の支援を行っております。今後も更に婦人会と連携を図りながら、広報周知を行い、多世代の交流を図ることができるよう婦人会の充実発展につながる支援に努めてまいりたいと思います。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
9	天保山親交町内会	⑨ 町内は高齢者や児童・幼稚園児が多い住宅地であるが、最近是与次郎地区等に大型商業施設や大型病院、それから高層マンションも増えたことにより、車の交通量がたいへん多くなっている。そのため、徳洲会病院周辺の路側帯が消えているのをはじめ、町内の多くの道路において、停止線等の道路標示の白線が消えかかっている箇所がとても多い。通園・通学で利用する道路として、たいへん危険な状況にあるため、早急に現地調査を行い、道路標示の改修を行ってほしい。	⑨ 区画線や路面表示の修繕につきましては、日頃の道路パトロールや市民の方々からの要望を頂き、順次対応しておりますので、お話をいただいたところについては、担当部署に調査させたいと思います。 また、停止線、横断歩道関係は、交通管理者である県公安委員会の管理になりますので所轄の警察等に対応を依頼したいと思います。 下荒田地区は、鹿児島市の中心部であり、多くの方がご利用されている道路でありますので、事故等を防止するために環境整備にしっかりと取り組む必要があります。 今後も各地域を巡回させ、不具合箇所があればすぐに対応させたいと思います。	建設局 危機管理局	【建設局】 徳洲会病院周辺をはじめとした下荒田地区の区画線等の現況調査をしたところ、区画線等薄れている箇所がありましたので、道路管理者で管理する外側線、中央破線等について、緊急性等を考慮したうえで、順次補修していきます。 また、停止線、横断歩道等の規制標示については、交通管理者の管理になりますので、所轄警察に依頼します。 今後も定期的に巡回を行い、補修等必要な対応をしていきます。 【危機管理局】 ご意見の内容につきましては、所管する警察署にお伝えいたします。 また、停止線等に関する要望につきましては、さらに具体的な場所をご教示いただけましたら、所管する警察署へ対応を依頼いたします。
10	紫原五丁目町内会	⑩ 平成16年度の市条例施行後に建設されたマンションについては、ごみステーションが設置され、良く管理されているが、条例施行前のマンションや、施行後でも基準以下のマンションは自分たちのごみステーションがないため、町内会のごみステーションに出しているが、ごみに関する認識が低く、違反ごみの原因となっている。そこで違反ごみの解消を行うために、市のごみ処理基本計画等へ基準に満たないマンション等も専用のごみステーションを設置するよう盛り込んで欲しい。	⑩ 皆様には、かねてより、ごみステーションの管理をはじめ地域の環境美化にご理解とご協力を賜り、感謝申し上げます。 今のお話の中で、鹿児島市では、一般廃棄物処理の基本計画を作成しておりますが、その中で対応できていないのが現状かとお思います。 現在、次期計画(R4年度～)の策定に向けて作業を続けておりますので、ごみステーションの維持管理のあり方についても検討してまいります。 鹿児島市も「みんなでまちを美しくする条例」を作っておりますが、まちがきれいなことはその都市の大きな魅力になってくると思いますので、ご提案についても、しっかりと対応したいと思います。 また、共同住宅等を対象に一定の要件を満たした場合、ごみステーションの整備に要する費用の一部を補助する制度がありますので、旧来あるマンションでごみステーションを作られる場合は補助等を活用いただけるよう助言等をしていきたいと思っております。	環境局	条例施行前のマンションや、基準に満たないマンションも、ごみステーション整備に要する経費の一部を補助する本市の「ごみステーション整備費補助」の対象となることから、補助制度のさらなる周知広報に努めてまいります。 また、ひろく市民の皆様のご意見等も踏まえるために今年実施した市民意識調査の結果等も踏まえ、次期基本計画において、ごみステーションの維持管理のあり方については位置付けることとしております。

「市長とふれあいトーク」発言に対する対応方針

日時: 令和2年9月18日(金) 18:00~19:00

場所: 鴨池公民館

番号	発言者	発言内容	市長回答	関係部局	検討結果、今後の方針等
11	八幡校区コミュニティ協議会	⑪ コミュニティ協議会の施設について、79のうち70の協議会は、教育委員会管理の「校区公民館」の一部を間借りし、活動拠点としている。旧喜入町等の地域公民館を使用しているところは広くて良いが、旧鹿児島市の小学校の中にある校区公民館を使用しているところは、たいへん狭く、学校の敷地内にあるため自由が利かない状況にある。今後、コミュニティ協議会の活動を活発にするためにも拠点施設を自前の敷地に建てたり、廃校跡の建物等の公共施設を転用し活用するほか、都市部では熊本のようにマンションの一室を市が買い取り、協議会に利用させる等の検討が必要であると考え。市はコミュニティ協議会の拠点施設の整備について、早急に検討し、緻密な計画を立て、総合的に進めてほしい。	⑪ 私自身、コミュニティ協議会は、地域の校区公民館を拠点に地域の方々が教育や防災等について、あらゆる団体が一つになって、それぞれの地域を振興・活性化するために知恵を出し、まちづくりを進めていただきたいと考え、設立していただいているものです。 今回、79校区全てに設置されましたが、課題の一つとして、拠点施設がないところは大きな課題にあげられると思います。それぞれの地域において、空家や廃校や公共施設の転用を検討するほか、先進事例としてあげられました熊本や宮崎等の状況をしっかりと調査し、どういった拠点施設ができるか、確保できるかということは今後検討していきたいと思っています。	市民局	市長回答のとおり (他都市の先進事例を調査し、今後検討します。)
12	八幡校区コミュニティ協議会	⑫ 鹿児島市の町内会加入率について、50数パーセントと聞いている。今後、市として、町内会の加入促進について、どうやっていこうと考えているのか。また、ごみについて、将来的にはごみ袋を市民に買ってもらい、ごみを減らす方法を考えても良いのではと思う。レジ袋も有料化されており、良いタイミングであると考えがどうだろうか。	⑫ 町内会の加入促進については、鹿児島市の大きな課題の一つであり、毎年のように加入促進をお願いしています。現在はチラシ等の加入促進のほか、不動産の関係団体に協力をいただいておりますが、なかなかマンションの方や学生の方々にご理解いただけていない状況であります。地域で一番重要なのは、町内会を含めた地域コミュニティであり、町内会組織をしっかりとすることで地域の活性化が図れるため、加入促進について、さらに力を入れてまいります。また、市職員も町内会に必ず入るよう各部局に指示をしていますが、残念ながら100%ではありませんが90%以上は加入している状況です。 それから、ごみの有料化については、これまで100g減量の取組みを進めてきたが、コロナウイルス感染症の影響下で自宅にいる方が増えたことで、いったん分別収集で減少したごみの量が、コロナの関係で増えてきている状況である。ごみは地球環境問題に大きな影響を及ぼすため、しっかりと調査をしながら有料化するかどうかを検討していきたいと思っています。	市民局 環境局	【市民局】 市長回答のとおり 【環境局】 ごみの減量化・資源化を図るための家庭ごみマイナス100gの取組は、有料化による減量と同等の効果が得られることから、これまで各種施策に取り組んできたところですが、新型コロナウイルスの影響によりごみ排出量が増加した状況を鑑み、目標期限を令和5年3月末まで2年間延長したところ。また、今後も目標達成に向け全力で取り組んでいきたいと考えております。